

THE KOB E FASHION

(2) 神戸ファッション情報

世界のファッション都市への挑戦

1 コウベファッションマート(KFM)

国内外のファッショニエマーケー
二百四十社のショールームが集ま
った、従来にないファッショ
ン・ビジネスセンター「神戸ファッ
ショニマート」が10月1日にオープ
ンする。高感度な物が集まり、イ
キのいい情報が飛びかう、ファッ
ショニ・ビジネスの「市」、画期
的なビジネス・ステーションだ。

企画、運営を手掛けるのは、住

友信託銀行と関連企業
が百五十億円を出資し
て設立した「ジャパン
マーケットセンター」。
ファッショニ・トレニ
ドの「市」として、レ
ディス・メンズ、子供
服、ジュエリーなど多
彩なアパレルが集ま

高さ45m、直径60mの円型吹き抜けドーム「アトリウムプラザ」



日本最大規模のファッションビジネスセンター

充実させたところにある。

VMD（ヴィジュアル・マーケティング）ゾーンでは、新しいショップづくり、ディスプレイの提案、最新什器の展示まで幅広いショッププランニングや、店頭ボスター、POP、カタログなど、あらゆる販促制作をするセルフプロモーション、オフィスオートメーションの導入ノウハウのコンサルティングなどを。小



売店にとつての様々な要望に答えることができ、バイヤーにとつては貴重な情報の入手原になる。

その他、クリエイティブのための知識や情報を自由に検索できるデジタル・ラボラトリーズで、洋書を中心に一万冊のファッショントレンド専門書、雑誌、千本近くの世界のコレクションなどのビデオデータベース



情報を豊富に集めたカラーラルーム、クリエイティブルームなどがある。デザイナー、クリエーターや、そしてバイヤーにも魅力的な空間になりそうだ。

建物内は、一歩入ると、十階ま

10階から見降ろしたアトリウムプラザ

ース、国際会議も開催できるコンベンション・センター、六甲の山並みの風景が美しいレストラン、ラン、そして、九、十階が吹き抜けになつたKFMホール

六甲の山並みの風景が美しいレストラン、そして、九、十階が吹き抜けになつたKFMホー

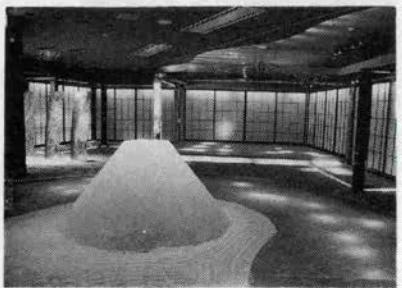
キジビションスペ

ンドの豪華なショールームが並ぶ。九階には、エ エキジビションス

卷之三

を使つた光と音の演出が楽しめ
る。エレベーターで一気に十階ま
で上がつてみると、一階のホール
にいる人が蟻の様に小さく見え
た。十階はエスタブリッシュド・
インポートのフロア。海外ブラ

での吹き抜けドーム型の「アトリウムラザ」が、に入る人を圧倒する。天井まで四十五㍍。普段は自然採光だが、イベント等の時には屋根が締まり、スーパースキヤン



能舞台をイメージしたショールーム



インボートフロア=

一般客が入館できないのが残念
だが国際的なファッショングループ神
戸の第一歩に期待したい。

ニユーワーク。個性あふれるショッピングが並ぶ。

VMDゾーンやデザインラボラトリーゾーンなど、ビジネスサポート機能がある。二階一階には一般の人を入れる新・生活提案型ショッピング・ゾーン「マートアヴェ

三階は様々なジャンルのショールーム。二階に



KFM示川



KFM示川

THE KOBE FASHION

(2) 神戸ファッション情報 世界のファッション都市への挑戦 2 ジャンニ・ヴェルサーチ衣裳文化展



世界のファッション界で、今まさに頂点を極めようとしているデザイナー、ジャンニ・ヴェルサーチ。母親のブティックを手伝うかたわら、独学で現在の地位に登りつめるまでの、彼の活動歴を一挙に紹介する「ジャンニ・ヴェルサーチ衣裳文化展」が、神戸市立博物館で開催される。

イタリアの鬼才として知られる彼は、オペラの殿堂、スカラ座（ミラノ）で上演された数多くの衣裳デザイナーとして活躍する一方、エルトン・ジョンやエリック・クラプトンなど実力派ミュージシャンのコンサートツアーや衣裳デザインも担当。また、ファッション分野における技術研究に関する講演を行うなど、ファッションの世界を越えた“文化”と思想の創成者”ともいいうべき人生を歩んできた。その15年に渡る彼の足跡を、さまざまな角度から掘り下げたこの展覧会は、フルコレクション

ンとしては本国イタリア以外での初公開となる。

神戸ファッションフェスティバルの一環として催されると同時にジャンニ・ヴェルサーチ・ブランドの日本上陸10周年記念イベントでもあるこの文化展は、ファッションの専門家はもとより、広く一般の人々にも彼の魅力を理解してもらえるよう、5つのセクションに分けられている。それぞれのセクションでは、彼の制作活動のあるひとつ側面にスポットをあてて構成されている。



ミラノ展より

■セクション1「ジャンニ・ヴェルサーチ・スチーリー」

過去15年間の彼の活動の中から重要な節目となる17点の衣装を紹介。また、彼を語る写真30点も展示される。

■セクション2「テクニック」

14点のショーケースを用意し、ヴェルサーチデザインの創意性と独自性を示すさまざまな布地やアクセサリーを陳列する。素材の発明と製品の製作という面から、デザインのプロセスを理解してもらえるように構成されている。彼独自のノウハウ、職人的な資質を細部まで視覚化。

■セクション3「コミュニケーション」

異文化の芸術家たちとも深い関わりをもつてきたヴェルサーチ。このセクションでは、彼と欧米を代表する一流アーチストとの共同製作を紹介する。彼を取り巻くクリエイティブ協力者たちがどのよ

うにヴェルサーチのイメージを伝えているか、衣服、写真、スケッチなどを展示。

■セクション4「スタイル」

約80点の衣装によってヴェルサーチの最近のファッショング創作を全体的に概観できる。彼の、ファッショングを美とする思想を表現する。

■セクション5「劇場と芸術」

ヴェルサーチが近年力を注いでいる舞台衣装のジャンルを、劇的効果を用いて展示。衣裳の背景は、著名な舞台設計者が手掛け、彼のダイナミックなコスチュームをより際立たせるものになっている。

市立博物館全館を使ったダイナミックな今展はファッショングを文化的産物とする新しい試みとして注目されている。

△会期 10/19(土)~12/8(日)
10時~17時(入場16時30分まで)

ジャンニ・ヴェルサーチ

月曜休館(11/4は開館
11/5
・6・26休館)

△会場 神戸市立博物館
△入場料 大人1100円/大学
生950円/高校生800円/小
中学生350円

△問い合わせ 神戸ファッショング
協会 078(303)3123



MAURIZIO GALAN
TE
'92 春夏コレクション

THE KOBE FASHION

(2) 神戸ファッション情報 世界のファッション都市への挑戦 3 神戸クリエイション'91



マウリツィオ・ガランテ氏

1963年3月、イタリアのラティーナで生まれる。
ローマのモード・コスチューム・アカデミーで学び、1984年1月、初めてのコレクション「チルコラーレ」(円を描くという意味)を発表。

1988年3月、ミラノの第3回コンテンポラリー見本市において、「オッキオ・ドーロ賞新人賞」を受賞。

1989年3月、モンテカルロで開催されたインターナショナル・リネン・フェスティバルに参加

プロフィール
1963年3月、イタリアのラティーナで生まれる。
ローマのモード・コスチューム・アカデミーで学び、1984年1月、初めてのコレクション「チルコラーレ」(円を描くという意味)を発表。

イタリアから新しい天才デザイナーが出現しました。それが、マウリツィオ・ガランテ氏です。

●マウリツィオ・ガランテ氏の

環境問題やエコロジーが浸透し

人々がナチュラルを志向しつつある'90年代。その幕開けを待ちうけ

ていたかのように、またひとり、

イタリアから新しい天才デザイナ

ーが出現しました。それが、マウ

リツィオ・ガランテ氏です。

し、「フィールド・アージェント賞」を受賞。
1990年3月、ミラノコレクションに参加。

1991年3月、パリコレクションに初参加。

日 時 11月18日(月) 14:00~/16:00~/
18:00~/

会 場 神戸ファッションマート9階
KFM HALL 10th

協賛 高島屋
入场料 5,000円

神戸クリエイション'91

文化・ファッションの情報発信基地づくりを進めてきた神戸は、新たな「神戸ファッション」の定着を求め、「神戸クリエイション'91」を開催します。

今回はイタリアをテーマに、神戸のアパレル企業で活躍中の若手デザイナー4名によるジョイントショーや展開します。又、美術評論家、伊東順二氏監修のもと、「キネマ『MIZUMARU』」と題し、安西水丸氏の構成により、ファッションとアートの融合を図ります。

さらに、日本を代表するスタイルリスト、木村茂、原由美子の両氏を起用し、ますますレベルアップされた神戸のオリジナルファッショントを披露します。

●4人のニュークリエーターのプロフィール

近藤徳明 1961年4月、大阪



若井和光さん



山本ちよ子さん



半田美智さん



近藤徳明氏



安西水丸氏

府大阪市生まれ。1985年3月大阪モード学園卒業。同年4月、株ワールド入社。現在、同社ブランド「ビルダ・ジョール」のデザイナーとして活躍中。神戸市在住。

半田美智

1963年5月、和歌山県串本町生まれ。1985年3

月、マロニエファッションドザイン専門学校卒業。同年4月、株ヴァレン入社。現在、同社ブランド「アルティサン・サンク」、「サペ」のブランニングリーダーとして活躍中。西宮市在住。

山本ちよ子

1962年1月、兵庫県美方郡生まれ。1983年3

月、大阪モード学園卒業。同年4月、ジャヴァアグループ株ロートレアモン入社。現在、同社ブランド「アトリビス」のチーフデザイナーとして活躍中。神戸市在住。

若井和光

1965年3月、岡山県倉敷市生まれ。1987年3月大阪モード学園卒業。同社ブランド「アーズ」のチーフデザイナーとして活躍中。神戸市在住。

山本ちよ子

1962年1月、兵庫県美方郡生まれ。1983年3

月、大阪モード学園卒業。同年4月、ジャヴァアグループ株ロートレアモン入社。現在、同社ブランド「アトリビス」のチーフデザイナーとして活躍中。神戸市在住。

● 安西水丸氏のプロフィール

1942年7月、東京都生まれ。

日本大学芸術学部美術科卒業後電通に入社。同社退社後、ニューヨークのデザインスタジオに2年間勤務。帰国後、平凡社に入社。

1981年、イラストレーターとして活動。

として独立し、安西水丸事務所を設立。繊細なタッチのイラストドレーテーとして人気を集め、朝日広告賞、毎日広告賞、日本グラフィック展年間作家賞優秀賞など、数々の受賞歴をもつ。

● 木村茂氏のプロフィール

大学在学中からスタイルリストとして活躍。やがてファッショニングショーの演出を手掛けるようになり、今日の日本のファッショニヨンの演出スタイルをつくりあげる。現在、国内、海外を問わず、数多くのデザイナーのコレクションを手掛ける他、ファッショニヨンを中心とした幅広い分野で活躍中。

● 原田由美子氏のプロフィール

慶應義塾大学仏文科卒業。日本のスタイルリストの草分け的存在。1971年からスタイルリストとして活動を始め、雑誌「エル・ジヤボン」「クロワッサン」「マリ・クレール」「Hanako」などファッショングページを担当。

1990年からフリーのファッショングライターとして活躍中。

日 時
11月17日(日) 14:00 / 16:00
/ 18:00 /

協 会 場

神戸ファッショニマート

ワ

イズム、ヴァレン、ジャヴァ、ワ

ールド、神戸ファッショニアン

エーション

協 力

神戸ファッショニマート

5,000円

THE KOBE FASHION

(2) 神戸ファッション情報 世界のファッション都市への挑戦 4 KFF パールフェア '91 — Regalo De Terra 自然からの贈り物展

冒頭に説明しましたテーマにそ
つたPCK協議会参加各社のオリ
ジナル作品、製品の展示をします
展示は自然をモチーフに真珠の可
能性を表現していきます。

ゾーニング案

海 (MARE)
星 (STELLA)

ファッションのテーマの主流は
今、エコロジー。地球へのやさし
さを、地球—自然の美しさを表現
したファッションがトレンドとな
っています。そして今年のKFF
のテーマは「イタリア」です。

イタリア文化の頂点を極めたと
もいえる、ルネサンス～文芸復
興も自然の美を謳歌し、共生を訴
えるものでした。「Regalo
de Terra」自然からの贈
り物」展では自然が育んだ美の結
晶である「真珠」を通じて、エコ
ロジーに根ざした自然への、美し
い海へのやさしさを訴えます。

期間 平成3年11月2日(土)～11

月19日(火)

会場 神戸海洋博物館特別展示室

主催 神戸ファッション協会、兵
庫県、神戸市神戸商工会議所、バ
ールシティ神戸協議会、社団法人
神戸港振興協会
後援 近畿通商産業局、社団法人
日本真珠振興会、日本真珠輸出組
合、イタリア大使館、イタリア貿
易振興会



160

月 (LUNA)
風 (VENTO)
花 (FIORE)
樹 (ALBERO)
太陽 (SOLE)
その他催しとしては、
●パールプリンセスをまじえた
ミニクイズ大会
●パールプリンセスを交えて、真珠
とファッションとイタリアに関する
○×クイズを実施します。

11月2日(土)、3日(日)
午後1時～1時30分

午後3時～3時30分

パールの掲出

●イタリア観光ビデオの放映

●パールデザインコンテスト入賞
作品によるパールファッションシ
ョーのビデオ放映

その他、毎日先着来場10名に才
リジナルテレホンカードをプレゼ
ント。会場にて、エンドユーザー
の真珠に関するアンケートを実施
後日抽選にて、100名に真珠製品を
プレゼントなどお楽しみに。

THE KOBE FASHION

(2) 神戸ファッション情報

世界のファッション都市への挑戦

5 コウベファッションパーティ

——マスカレイド 華麗なるタベ



◀昨年の“ウィンナーワルツのタベ”は大盛況。
今年はどんな伝説が生まれるか、楽しみ。

ファッション都市・神戸にふさわしい、華やかなファッションイベントとして行われる“KOBEファッションパーティ”。今年もより一段と華やかに、そして個性的に花ひらく——。(協)神戸ファッションアソシエーション(KFA)と神戸ファッショントウン協議会(KFT)が主催するこのパーティも、今回で4回目。ポートアイランドの中心部、神戸ファッションタウンが年一回、大いに湧く日となる。今年

のテーマは“イタリア”。イタリア貴族界で古くから行われてきた“マスカレイド”(仮面舞踏会)を演出するという、始まる前からドキドキする催し。仮面で顔を隠すと日頃の自分にはなかった大胆で危険なところが見えてくるかもしれない。

舞踏会のほか、ファッション大賞、お楽しみ大抽選会も行われる。「イタリア8日間の旅ペアご招待」のほか素晴らしい賞品が山積み！「券を全部買い占めたいくらい」とは、KFAの事務局長田中さんの弁。

舞踏会に使う仮面は、自分で好きなものを持つて行くか、会場に用意してあるものを使えばいいそう。ミッキーマウスのお面、ドナルドダックの帽子、月光仮面の覆面、忍者赤影の仮面などなど、楽しく工夫してみたい。詳細は次の通り。

●日時 11月22日(金)19時
～21時半(18時半)

●会場 神戸ポートピアホテル南館1F 大輪田の間

●会員券 1000円

●チケット取扱いは
中央区港島中町6-11

商工会議所6F KFA内

●電話 078-302-6849

（発売日 10月21日）

神戸の新しい顔が誕生しました。 神戸ファッションマート (KFM) オープン。



株式会社 パーク 代表取締役 松岡 賢藏 神戸市中央区港島中町6丁目2-3 TEL (078) 303-0330	株式会社 トライ・ワン 代表取締役 柿本 雅司 神戸市東灘区向洋町中6丁目9 神戸ファッションマート8S12 TEL (078) 857-8831	株式会社 チクマ 代表取締役社長 宇野 修 神戸市中央区元町通3丁目2-18 TEL (078) 333-9101	オールスタイル株式会社 取締役会長 川上 勉 神戸市中央区港島中町6丁目5-1 TEL (078) 303-3311
---	---	--	---

10月1日 六甲アイランドに、ファッショント都市 ファッショント・ビジネスの市——



金子真珠株式会社

神戸ファッショントマート店

代表取締役社長 金子 源吉

神戸市東灘区向洋町中6丁目9番
TEL (078) 857-8311

田崎真珠株式会社

代表取締役社長 田崎 俊作

神戸市中央区港島中町6丁目3-2
TEL (078) 302-3321

株式会社 モードオリオン

代表取締役社長 清水 由民

神戸市中央区港島中町6丁目4-2
TEL (078) 303-2890

マドンナグループ

代表取締役 清水 善之

神戸市中央区御幸通5丁目2-10
TEL (078) 251-6761



立龜 長三 さん

世界一のオートクチュール を神戸から

□座談会出席者△敬称略・順不同△

立龜 長三 △神戸芸術工科大学教授△

米谷 玲子 △元神戸服装専門学校校長△

西條 幹男 △服飾ミローヴ

大西 節子 △大丸神戸店ジバンシイサロン△

藤本ハルミ △クチュール・マーガレット△

★オートクチュールの形を守り続けている神戸

司会 神戸市がファッショントリトリーを目指して二十
年になります。その間にも小誌は、様々な提案を行なつ
てきたのですが、今回は「オートクチュール」をテーマ
に神戸のファッショントリトリーに携わっておられる方々にお集ま
り願って、日ごろお感じになつてることをお伺いした

いと考えています。まず、ファッショントリトリーにおけるオ
ートクチュールの位置づけ、また、神戸のオートクチュ
ールの特色といった点について、お聞かせ下さい。

立龜 ここ三年間、神戸芸術工科大学の関係で、週四回
は神戸へ来ています。三宮界隈を歩くこともあります
し、KFS（神戸ファッショントリトリー）のファッ
ションデザイナーの人とも知り合いになりまして、ファ
ッションショーや個人の発表会も見せていただいていま
す。それらを通じて気がつくことは、ファッショントリ
トリーだけではない。衣・食・住・遊すべてについ
てその街の消費者の最大公約数をいかに上手にコーディ
ネートするかということだと思います。そういう意味か
らすれば、山があって坂がある神戸の街とい
うのは、趣きがあります。そこへ芦屋などのお金持ちの
方が買物に来られるので、デザイナーの方の作られる服
もハイソサイエティーの環境に合っている。

いまの消費者が求めているのは、物のための物でな
く、事のための物なんです。事というのは冠婚葬祭、あ
るいはリゾートとかそれぞれの人間のライフスタイルに
必要な事のために着る服です。デパートで売れているも
のはそんな服です。しかし、同じ作るなら人とは違うも
のをというが、一ヶ月先のパーティにどんな服をオー
ダーするかという、オートクチュールというのは、生活に
余裕のある人が求めるものです。自分のために世界に
ひとつしかないという。オートクチュールで一番大事な



藤本ハルミ さん

大西 節子 さん

西條 幹男 さん

米谷 玲子 さん

のは素材と色柄と形ですが、日本の家に昔からある着物は色落ちしない。新しい生地をフランスから買つても、日本人はすぐクリーニングするので、色落ちする。それをフランス人に言うと、なぜクリーニングするまで着るのかと。ウルトラ金持ちは洗濯せずに捨てるんですね。中産階級の日本ではそれはできませんが、ただ着物の場合は洗い張りをしても色が落ちない。一越のチリメンとか日本独特の古来の生地があるわけです。西脇のギンガムにしてもいいものがどんどんできている。だから結局、デザイナーの頭だと思うんですよ。フランスの生地だからいいということではなくて、消費者が何のために何が必要かということ。接客の時にも、そのお客さんに何が必要か、どういう環境の人で何を求めていらっしゃるかを感じることが必要ですね。

藤本 オートクチュールという名前に少し抵抗を感じるんですよ。パリのオートクチュールと日本で名乗っているオートクチュールとは内容が全く違うと思うんです。パリのオートクチュールには、貴族の服を作ることから発して、その人のためだけに作るというそういう流れが続いているわけなんですが、一着二百万円以上とか、またほとんどがミシンでなくて、手仕事です。私たちは、オートクチュールに憧れて、注文服を作っているという感じで、パリのそれとは違いますね。

立龜 でもね、縫いにおいては、日本のものはフランスに負けないです。本当のオートクチュールというのは、素材を自分で作って、クチュリエさんにやらせるというのがパリのやり方ですが、そのためにブーザックという生地屋が潰れてしまった。百三十五年続いた最高の生地屋がなぜ潰れたかというと、デザイナーに計算性がなかったからです。アートは儲からない。右手に計算を持つて左手に感性を持たなければ、企業は成り立たない。それをオートクチュールは必ずしもひとつである必要はないと思うんです。ディオールが米国でエリザベス・テラーを作り、欧州でジーナ・ロロブリジーダを作ったと

ころカンヌの映画祭で一緒になつて太り気味のリズが怒つたという話がありますが、二点あつてもオートクチュールはオートクチュールですよ。いい仕立てをすれば、みんなサイズが違うんですから。だからディオールも私が死んだらブレタポルテをやれと遺言している。

大西 難しいテーマだなあと思つてゐるんですけど、オートクチュールを高級眺えというふうに考えてお話をさせて頂ければよいのかと思つています。たまたま七月の終わりにジバンシイのオートクチュールの買い付けでパリに行つて帰つたばかりなんですが、パリにおけるオートクチュールと、日本でのオートクチュールでいうと、日本の中ではオートクチュールの形を守り続けてるのは神戸じやないかしらと思うんです。私は福富先生の学校を卒業しまして大丸に入社、すぐにディオールのオートクチュールを五年ほどして、三十年間、ジバンシイのオートクチュールを続けてゐるわけなんです。オートクチュールは、商業ベースでは非常に難しいと思います。バレンシアガというのは、アートの世界に住んだデザイナーじゃないかと思うんですね。

立龜 そのお弟子さんがジバンシイですね。その良いところも引き継いでいるんですが、金儲けの下手なところも引き継いでいるんです。商業として成り立たないので大丸さんもしんどいところがあると思いますが、ジバンシイに作つてもらった服を着てゐるお客様を知つていますが、ラインが違いますね。非常によく似合つています。

大西 シルエットが非常に美しいんです。
立龜 それは技術なんです。それがオートクチュールなんです。

★神戸はオートクチュールの街

大西 いま、私どもが一番困つてゐるのは、その技術を継いでくれる人がいないということなんです。人材に苦労しています。

立龜 いまはしつけ教育がなくなつてしまつて、いわゆ

るきつい、汚ない、危険という3Kを嫌がる国民性になつてしまつた。物万能で、楽をして金を儲けることばかり考えていたが、そのバブル経済もはじけてしまつた。戦後の教育を考えなおして、一からやり直さないといけないですね。若いの中にも本当に好きな人がいるんですが、企業の規模が広がつてしまつてそんな人がどれなり。

藤本 日本はいま、流通がお金を取り過ぎてしまつて、生産側の利益が少ないですね。それでもバレンシアガのように、布で芸術を自分で作つてゐるという、そう思つてやつてゐる人もいると思うんですよ。たとえお金を儲けなくとも、あれだけ布で、シンボリックなものを残してくれたということで、立派なものだと思つています。

西條 ヨーロッパのオートクチュールと日本のオートクチュールは違うという話がありましたが、個人的に感じますのは、藤本先生なり大西先生がKFM（神戸ファッショングループ）というグループを作られて、大きな会場で何度もショーをなさつてますよね。個人的にも。そういうことはおおいに誇りをもつていいと思うんですね。他府県にはこういつたグループはあまりないんじゃないかなと思います。そういう点で神戸のオートクチュールは二つ考えられると思います。KFMのようなグループとお客様の意見を十分とり入れて、お客様本位の洋服を作るオーダーメイド的な洋服店ですね。私どもは

後者に入るんですが、後者はお客様と日々の生活の文化なり、神戸の出来事なりを話しながら密着した商談に入つていくわけです。こういう業者が神戸にはたくさん残つてゐると思うんです。十年ほど前に、電話帳で業者の数を調べたことがあるんですが、東灘、灘、生田、兵庫、長田の各区だけで千七百軒ありました。嫌になつてあとやめたんですが、いま神戸全部で注文服の業者として電話帳に載つてゐるのは、五百軒未満です。それでも東京、大阪なんかは、もうほとんどないですから、業界としては誇りに思つてゐるんです。何とか頑張らないと

いけないと。神戸では、そういうお店が非常によくやつてあると思うんですが、悲しいかな、経営者の年齢が高くなっています。私ども十年前に始めたのに、若い方なんですよ。

司会 人材を育てるという点で、米谷先生などご苦労もあると思いますが。

米谷 パリのオートクチュールのあり方というものを、漠然とではありますが、ひとつ見本として、それを目指して学生を指導するというようにやってきました。

お店の実績というのは分かりにくいけれど、オートクチュールの世界というのは最高の水準ですし、ファッションの世界でアートに近いものをやはり作り続けてほしいと思います。ビジネス的には困難もあると思いますが、維持してほしいですね。そこに少しでも近づけるよう、感性も技術も磨いて、指導的立場で若い人に習得してもらいたいと考えています。

デザイナー活動でもKFC（神戸ファッショニ・クリエーターズ）の作品発表でも、オートクチュールに少しでも近づけるように、作品づくりをしてきました。自分の感性をそういう形で表現したい。手間、時間を超越してやつていただきたい。自らがそうすることで、生徒たちも何かを感じてくれると思いますし、作品発表についても、妥協しないで、エレガンスを少しでも表現できたらと思っています。

しかし、そういう指導をしていましても、いざ就職となりますと、アパレルのデザイナーであったり、コーディネーターであったりして、ファッショニ業界に通用するものを習得してもらわないといけません。学校では、デザインコンテストとか、発表会をしたりとかの既製服的なものだけでは、どうしても重みが出ません。やはりオートクチュール的な感性が必要です。そのようなことをして、服作りの基本、良い服作りというものが分かってくると思うんです。オートクチュールは、やはり見てて胸がすく思いがしますね。素晴らしい交響曲を聴

いたあの満足感のような。そういう作品に絶えず触れてくれることが大切ですね。

西條 業界の先輩に聞いた話なんですが、大正十二年の関東大震災で、横浜の職業人さんが給料を得るだけの地域がなくなり、それを取り入れたのが神戸だったんですね。その時に、横浜の職業人さんが神戸でも競争をした。それはひと針、ひと針が真剣勝負だったそうです。それが現在の神戸の文化に育つて定着したということを聞いています。プレタポルテのメーカーが神戸でも大きく育っていますが、神戸のプレタの長所は何かといふと、工場の経営者がほとんどオーダー出身なんですね。そのオーダーの経営者が従業員にひと言、ひと言アドバイスしていくのが、神戸のプレタの財産です。だから神戸の技術は、日本でも誇れるんじゃないかなと思います。

立竜 オートクチュールは、その仕事が好きな人が集まらないとできないですね。ロマンがなければ。

藤本 いま、生地がよく売れているそうですね。西條 高架下の生地屋さんが、五年前から売り上げが三割伸びているそうなんですね。

藤本 高度成長期の満たされ過ぎているということの反動ですね。

米谷 自分で作るということは、楽しいですからね。

立竜 いまはもうコンピューターがみなやってしまいうから、洋裁学校でひとつひとつ習った手作りの味を忘れてしまいます。パターンは同じでも縫い方が違うという全部手作りの服っていうのも一回経験しなくちゃいけないと思う。高架下がにぎわってきたという生活にゆとりのできた豊かになつた国民がハンドメイドの良さを知るという、そういうことを意識的に喚起することが必要です。例えば法事の時などに、女の人が正座するとき、お尻が横へ張つてもゆとりがあって、フレアでは立つた時にバランスがとれないが、セミタイトでもその人のシルエットが美しく見えるものを作るというのが、日本のオートクチュールだと思います。日本には豊がありますか

ら、外国とは違いますね。

★神戸発・日本一のオートクチュールの街に

司会 最後に今後神戸の街を世界に発信する基地にするということで、ご意見を――。

西條 KFSで二年前に十五周年の記念イベントを開いたのですが、その時に神戸から世界のファッショング万博をしたらどうかという意見が出されました。その時は大きな事を言って大丈夫かなと思いましたが、この五月には神戸ファッショング協会も設立されまして、そうなると、協会と行政が協力していくべき、ファッショング万博的なものも可能ではないかと思います。マクロ的にはやるべきだと思いますし、ミクロ的にはやはり人材の育成ですね。私も創業二十三年になりますが、いまも針の持ち方、ハサミの使い方、差しの持ち方など毎日、従業員全員がやっています。今後も続けるつもりです。

米谷 協会が設立され、アーバンリゾートフェアが開催される。神戸は立地的にもファッショングの環境に恵まれています。神戸のオートクチュールを育てていらっしゃる皆さんがさらに神戸らしいものを創造され発信されていかれる、十分国際的にも通用すると思いますし、神戸の未来を楽しみにしています。

大西 パリのオートクチュールのデザイナーは、絵を描き、色付けしてひとつずつペーネルを手詰めでやっています。十年もボタンひとつに携わって「これは僕の付けたボタンだよ」と髪の薄くなった老人が誇りにしている。そういう世界があるんです。こういう無駄な遊びのようなもののがあって初めて素晴らしいものが生まれてくる。そういう理解者が街の中、企業の中にいてくれて人材が育つんじゃないかと思います。大丸でもお客様は、何の時に着ていく服をどうしようかなど、ひとつひとつ話

しながらオーダーの洋服を作っていく。これらは非常に大事にしていかなければならぬ世界だと思うんです。一方では、アートの世界と生産の世界とは、現状では全く相容れないという悩みがあります。ジバンシイだってオートクチュールがあるからターベルブティックという既製服がある。オートクチュールの本体なくして既製服はないんだという姿勢です。その半面、オートクチュールの世界は非常に難しい局面に立たされていると、いう何か計り知れないものを感じて帰国したのですが、藤本 パリと日本のオートクチュールが違っていても、日本人は手先が器用ですし、これは自慢していいと思います。私は、日本人は西洋の人と体型も違いますから、それを意識してやつきました。着物という形でなくても日本の素材の素晴らしいが分かっていただけるようになったのではないでしようか。気候も違う日本の風土に合った洋服を追求していくことが大切ですし、個性に合わせてデリケートに服装のセンスを考えていきました。日本は伝統の美の中からボリシーのある服を追求していくといきたいと思ってます。お金儲けばかりでなしに。立電 学校で技術の基礎をやつていないから、中堅幹部にバターンひとつできない人がいる既製服会社がたくさんあります。計数管理だけで感性がないとダメです。私も大学で、三、四回生になつて初めてマーケティング理論を教えているんです。一、二回生は縫製の勉強をさせて。いまイタリアが脚光を浴びているのは、本当に小さな内企業の手作りを大切にしていくからです。デザインした人とバターン作った人、縫つた人の名前を作品につけるようにすれば、縫う人が日の当たる所に出るようにもなるでしょう。一所懸命働いた人が表に出られないということは具合が悪いです。物が出来上がりしていくプロセスを大切にしないといけないんです。物や金より心の方が大切だということでしょう。そうやって、日本一のオートクチュールの街をつくれば、世界一じゃないですか。

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 梨作

神戸市中央区港島中町 6-3-2

TEL (078) 302-3321

オールスタイル株式会社

取締役会長 川上 勉

神戸市中央区港島中町 6-5-1

TEL (078) 303-3311



キャンペーン「神戸の観光と魅力を探る」の
企画は以上各社の提供によるものです。

神戸オートクチュール 散歩

ファッショングループの神戸の街のオートクチュール 散歩は、開港120年のハイカラの伝統が、海と山に囲まれた自然に育まれて、ゆったりとした人間の心のエレガンシイを持つ神戸っ子独自のユニークな感性と頑固な職人気質、また、高感度のお客さまとのコミュニケーションによるサロン的な人間交流を持ったアトリエやお店が、神戸の街々に点々と宝石のように散りばめられています。

服飾ミロー

代表 西條 幹男

神戸市中央区加納町3丁目14-8

TEL (078) 221-3205

オートクチュール

ラモード

元町一番街 TEL 078-331-5689

代表 堀本 恵子

神戸市中央区元町通1丁目7-2

TEL (078) 331-5689

ラ・メールかもめ

デザイナー 武田 昭子

神戸市兵庫区荒田町4丁目30-2

(淡川商店街)

TEL (078) 511-5809

オートクチュール

アント&アボロ

代表 佐藤 良子

神戸市中央区二宮町4丁目23-7

TEL (078) 221-0343

オートクチュール

マーガレット

代表 藤本ハルミ

神戸市中央区山本通2丁目2-7号

TEL (078) 242-5690



ポンビアン



エスター・ニュートン



クリエーションスタジオモリ



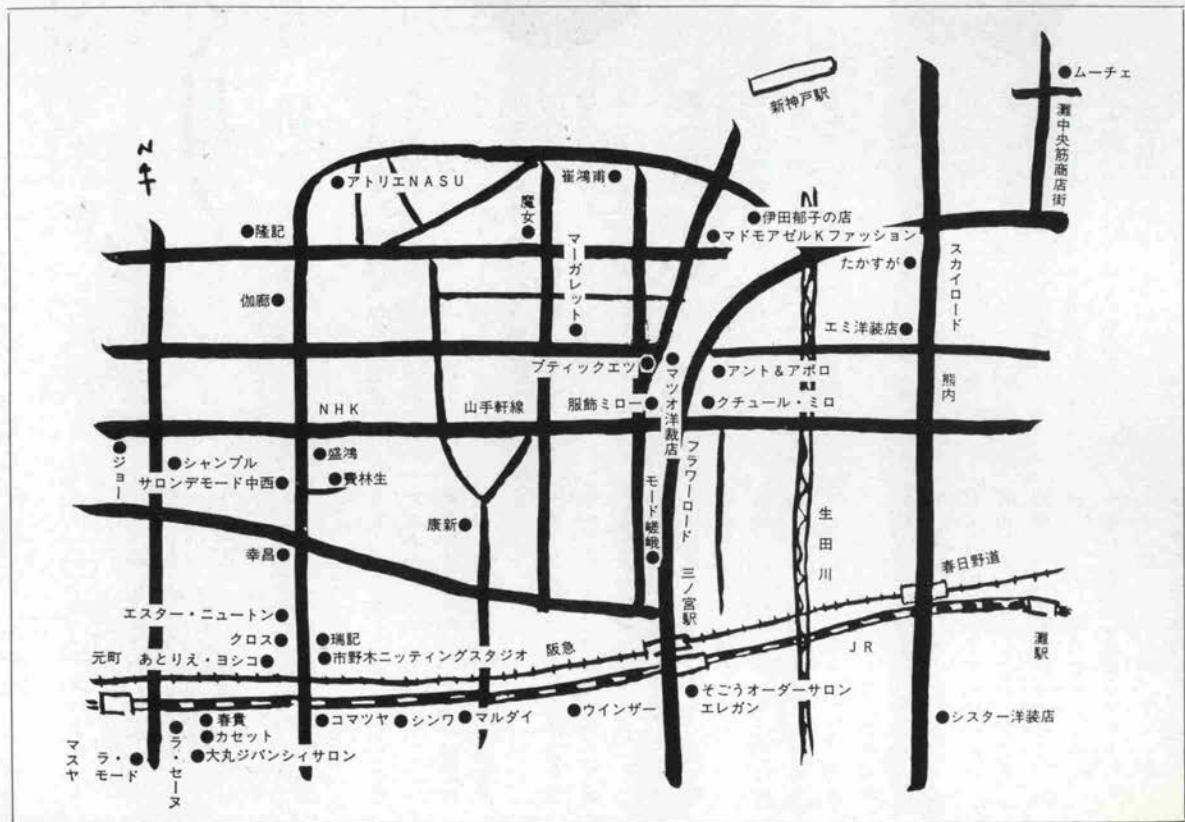
ラ・モード



オートクチュールマーガレット



盛鴻洋装店



oh★タカラヅ力対談

銀に輝く月！

涼風・麻乃 初コンビ



涼風 真世
△宝塚歌劇団・月組▽



麻乃 佳世
△宝塚歌劇団・月組▽

9月20日から上演されている宝

塚大劇場月組公演は、グランドロマン「銀の狼」と、ショーン・ブレイク・ザ・ボーダー！。トップになり大劇場2回目の涼風真世さんと、相手役に抜擢された麻乃佳世さん。今回は、まだお稽古中のお二人を訪ねてお話を伺った。

■三度目の“初めの一歩”

涼風 ベルサイユのばらが終わりその千秋楽でご挨拶した言葉が全てを表わしていますが、終わった時に新しい何かが生まれていま

す。オスカルは、私にとって一生の宝物。すべての力を尽くしたから、悔いも無く扉を閉める事ができました。だからよけいに今の作品に染まれますね。

麻乃 私は、頼り切つてます。

涼風 カウントダウンで新しい月組の第一歩、ベルばらで他の組の方達に助けてもらひながら第一歩、そして今、月組だけで第一歩。

■正塚先生は聖徳太子

とてもラッキーな滑り出しだと思

いますね。

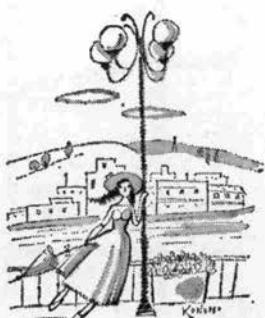
麻乃 私も4年目ですが、月組は温かく自然で、居ごこちが良いです。

涼風 月組絶賛だね(笑)。皆お芝居好きだから、息がすぐ揃って自然に固まって来ちゃうのね。

麻乃 言葉に出さなくとも、カナメさん(涼風)は感じて下さってめんどう見て下さるの。

涼風 二人共、乙女座のO型なのがね。よしこちゃん(麻乃)の考えてる事が分かつちゃうのよ。それが良いのかどうか、まだ分からなければ、雲囲気が同じで、やり易いですね。それと、よしこちゃん見てると現代っ子で面白いの。

麻乃 アラ、どうしましょ(笑)。私は持つてて物はダイヤよ。私は達皆、この一年はガムシャラに、失敗しても立ち止まらず生きてゆこうと思っているの。



涼風 台本いただいて、"ただもの
じゃないぞ"って思ったの。単純
なラブロマンスじゃないし、正塚
先生はきっとベルばらの後の作品
として、とても考えて書いて下さ
ったと思います。

麻乃 とても難しいですけど。

涼風 推理映画のようで、お客様
にのめり込んでもらえたなら幸せで
すね。私は記憶喪失の役で、物語

りが複雑なほど不安もあるけど、
お稽古が進むほど安心感が出て来
ますね。私は追い込みが好きだけ
ど、舞台稽古の時にすごく発見が
あるの。

麻乃 私の役は複雑な心境の女性

なので、今四苦八苦しています。
涼風 セットがシンプルで益回し
だけ。紫が基調で、カーテンが透
けて見えたりシンプルです。歌

もとつても素敵で、歌詞に深い意
味があり難しいんです。けど、歌
の好きな涼風にとって、歌いこな
せたら真剣に尽きますね。ラスト
で二人で歌うところもあるのね。

麻乃 歌は得意中の得意!(笑)

涼風 名言だわ(笑)。プロローグ
聞いて、鳥肌の感覚だったね。すご
く大きな事の始まりって感じで。

麻乃 素晴らしいプロローグです



ね。

涼風 2人で絶賛してるのね(笑)

麻乃 客席で見たいと思う程(笑)

涼風 今いだくファンレターには、今度の公演への期待が多いの

ね。そして“銀の狼”的ポスター

を見て「オオッ」って驚きの声も

ね(笑)。オスカルの白から変わ

つて、今度はシルバーと黒ね。

麻乃 私は国務大臣の妻で、しつ

とりした中で華やかなお衣装。

涼風 お稽古して、主人公のシ

ルバーは、正塚先生そのものじや

ないかしらって思うくらい成り切

つているわね(笑)。

麻乃 何にでも成れますよ。

涼風 ミレーユにも成つて、ジ

ャンルイにもレイにも成れる。だ

から聖德太子と呼ばうかと言つて

るのね(笑)。

麻乃 分かり易く説明して下さい

ますね。

涼風 私は、シルバーは物なんか

食べずにお酒飲む、コーヒーはブ

ラック、そして宁然な人とイメー

ジしてたら、先生はシルバーだつ

ておなががすけばご飯は食べるつ

て(笑)。心に深い傷を持つてい

るから、温かい心を持つてゐるけ

ど何かの折に血が逆流するような

ところを持つてゐるんだよ。

麻乃 カナメさん先生そつくり。

涼風 乗り移つてます(笑)。先

生、大阪弁だから、シルバーのセ

■ 皇太子殿下、宝塚観劇で感激

涼風 ベルばら東京公演で、皇太



リフもミレーユに「あんた」って
出て来るの(笑)。

麻乃 ミレーユの事も納得できる
ようになつて下さつて、女性は

こうつて先生の理想像があるみた
いですね。

涼風 お稽古つてウロ覚えの時に
振り付けでしょ、ちよつとでも間
違えたら「カナメ、歌詞が違う」
とチエツク(笑)。セリフが正
くとも、心の中の気持ちが違つて
たら「ちよつと待つてくれ」と耳
元でボソボソと注意されるの。

「さあ、やつてみよう」そして
「違う」のくり返し(笑)。完璧
主義ですね。

涼風 下級生見てて、天海中心の
シーンは“若いパワー”つて思う
し、女役揃つてる時は何となく、
“よしこちやんがんばつてる”と
思うし。皆一勢に輝いてるね。シ
ヨーも石田昌也先生のデビュー作
で、先生のパワーが240%出てるつ
て感じ。インテリアのロケットな
んで、誰も思つてもみななかつたか
ら“やつたな、先生!”つて感じ
よね(笑)。劇も見れば見るほど、
味のあるストーリーですから、ぜ
ひ何度でも見に来て下さい。

(9月3日レストラン・カラベルにて)

